

2009年 1 月18日 実施

平成20年度（第40回）
情 報 処 理 検 定 試 験

第 3 級 試 験 問 題

..... 注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 6 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は40分です。

【1】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の1101を10進数で表したもの。

ア. 8

イ. 11

ウ. 13

2. 10億分の1秒を表す時間の単位。

ア. ms

イ. μ s

ウ. ns

3. 表計算ソフトウェアやワープロソフトウェアのように、特定の目的に利用するためのソフトウェア。

ア. アプリケーションソフトウェア

イ. 基本ソフトウェア

ウ. ミドルウェア

4. プログラムやデータを記憶する装置のうち、CPUから直接読み書きすることができない装置であり、ハードディスク装置のようにコンピュータの電源を切っても記憶された内容が消えない装置の総称。

ア. 制御装置

イ. 補助記憶装置

ウ. 演算装置

5. 印字データをレーザ光により感光ドラムにあてて、トナーを付着させてから用紙に転写する出力装置。

ア. レーザプリンタ

イ. インクジェットプリンタ

ウ. ディスプレイ装置

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

A群

1. バッチ処理
2. カーソル
3. ブログ
4. スパイウェア
5. チェーンメール

B群

- ア. 複数の人がメッセージを送信でき、リアルタイムに表示されるため、会話をしているかのようにコミュニケーションがとれるシステム。
- イ. ユーザに気づかれないように、コンピュータ内部からユーザIDやパスワードなどの個人情報を不正に送信するソフトウェア。
- ウ. 迷惑メールのうち、一方的に不特定多数の人へ送られる、商品の広告などを内容とした電子メール。
- エ. 発生したデータを一定期間ためておき、一括して処理する方式。
- オ. コンピュータの操作を直感的に行えるようにボタンやアイコンで表現されている環境。
- カ. 発生したデータを通信回線で結ばれたほかのコンピュータに送信し、すぐに処理する方式。
- キ. 迷惑メールのうち、受信者に受信内容をほかの人へ送信するようにうながす電子メール。
- ク. 画面上で入力位置や操作位置を示すしるし。
- ケ. 青少年の健全な育成をさまたげる情報や、犯罪となる情報を掲載しているWebページ。
- コ. 手軽に情報の発信や更新ができ、個人の体験や日記、特定の分野に関することなどが更新した順に掲載されるWebページ。

【3】 次の文の（ 1 ）から（ 5 ）に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

電子メールを送信するには、まず電子メールを送受信する専用のソフトウェアである（ 1 ）を起動し、宛先欄に送信相手となる「ユーザID@ドメイン名」で構成された（ 2 ）を指定する。メッセージ本文を送信する際、画像ファイルなども（ 3 ）として追加することができる。

このように電子メールを送受信するときには、電子メールを送受信する役割のコンピュータである（ 4 ）と通信を行う。その際、ユーザIDとパスワードにより、利用者本人であることを確認する（ 5 ）が行われる。

解答群

- ア. メールアドレス
オ. サーチエンジン
ケ. 認証

- イ. URL
カ. メール
コ. ワクチンプログラム

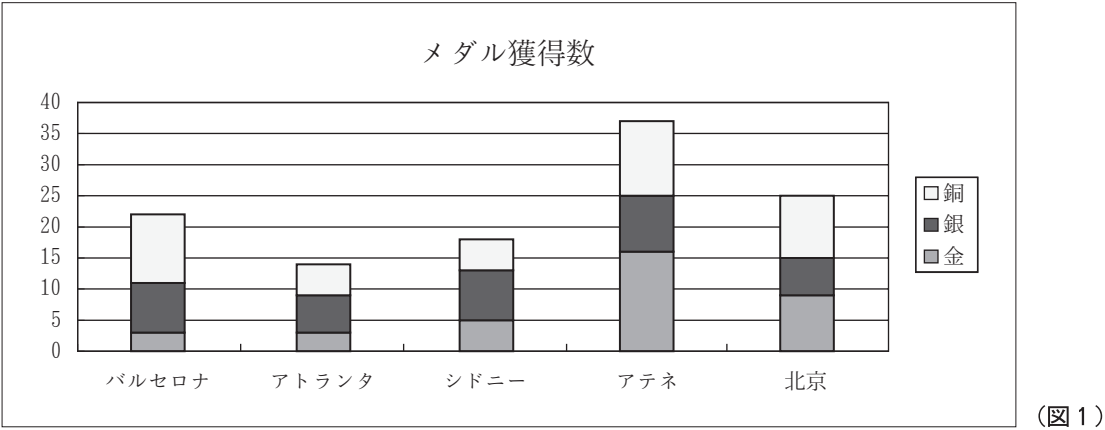
- ウ. ブラウザ
キ. 添付ファイル
ク. なりすまし

エ. メールサーバ

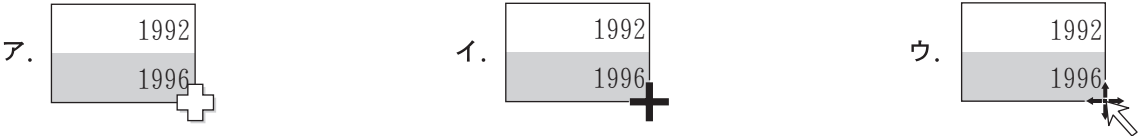
【4】 次の表は、過去5回の夏季オリンピックにおける日本のメダル獲得数を集計したものである。各問いの答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	夏季オリンピックのメダル獲得数					
3						
4	開催年	開催地	金	銀	銅	合計
5	1992	バルセロナ	3	8	11	22
6	1996	アトランタ	3	6	5	14
7	2000	シドニー	5	8	5	18
8	2004	アテネ	16	9	12	37
9	2008	北京	9	6	10	25
10		合計	36	37	43	116

(表1)



問1. A 5に「1992」、A 6に「1996」を入力し、A 5～A 6の範囲を指定する。指定した範囲の右下隅をポイントし、A 9までドラッグするとA 7～A 9のようにデータが入力できる。ドラッグするときのマウスポインタのマークを答えなさい。



問2. F 5に「=SUM(C 5 : E 5)」と入力して、F 6～F 10にコピーした。F 10に設定されている式を答えなさい。

- ア. =SUM(F5:F9) イ. =SUM(C10:E10) ウ. =SUM(C5:E9)

問3. A 2に入力されている内容をA 2に残さずにB 2に移動したい。その際に行う操作を答えなさい。

- ア. カット&ペースト イ. コピー&ペースト ウ. ダブルクリック

問4. 図1のグラフの種類を答えなさい。

- ア. 帯グラフ イ. 折れ線グラフ ウ. 積み上げ棒グラフ

問5. 次の表2は、表1のA 4～F 9の範囲を指定して、F列の「合計」をキー項目として並べ替えたときの「開催地」を表している。「合計」がどのような順番に並んでいるか答えなさい。

開催地
アテネ
北京
バルセロナ
シドニー
アトランタ

- ア. 降順 イ. 昇順 ウ. 移動

(表2)

【5】 次の表は、国内における漁獲量の推移を集計したものである。処理条件にしたがって、各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2		漁獲量の推移				
3		単位：百トン				
4	魚類	1987年	1997年	2007年	平均	備考
5	まぐろ	3,396	3,389	2,483	3,089.3	
6	かつお	3,506	3,465	3,556	3,509.0	+
7	さけ	1,421	2,614	2,101	2,045.3	+
8	いわし	46,100	6,318	5,638	19,352.0	
9	あじ	2,520	3,732	1,945	2,732.3	
10	さば	7,014	8,490	4,599	6,701.0	
11	さんま	1,970	2,908	2,986	2,621.3	+
12	たら	14,243	3,973	2,620	6,945.3	
13	その他	14,607	10,412	7,981	11,000.0	
14	漁獲量計	94,777	45,301	33,909		
15	最大	46,100	8,490	5,638		
16	最小	1,421	2,614	1,945		

処理条件

- 「1987年」、「1997年」、「2007年」の漁獲量をB5～D13に入力する。
- E列の「平均」は、「1987年」から「2007年」までの平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。
- F列の「備考」は、「2007年」が「1987年」より大きい場合は全角文字の + を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 14行目の「漁獲量計」は、各列の合計を求める。
- 15行目の「最大」は、各列の「まぐろ」から「たら」までの最大値を求める。
- 16行目の「最小」は、各列の「まぐろ」から「たら」までの最小値を求める。

問1. E5に設定する式を答えなさい。

問2. F5に設定する式を答えなさい。

問3. B14に設定する式を答えなさい。

問4. B15に設定する式を答えなさい。

問5. B16に設定する式を答えなさい。

解答群

- | | |
|--------------------|------------------------|
| ア. =COUNT(B5:B13) | イ. =IF(D5>B5, "", "+") |
| ウ. =MIN(B5:B12) | エ. =IF(D5>B5, "+", "") |
| オ. =SUM(B5:B13) | カ. =MIN(B5:D5) |
| キ. =AVERAGE(B5:D5) | ク. =MAX(B5:B14) |
| ケ. =SUM(B5:B12) | コ. =MAX(B5:B12) |

【6】 次の表は、ある高校の図書室における書籍コード、分類名、書籍名、出版社名、貸出回数からなるリレーショナル型データベースを示したものである。各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

表 1

書籍コード	分類名	書籍名	出版社名
1-112	簿記	かんたん 簿記入門	堺□書房
1-134	簿記	マンガで学ぶ 簿記の基礎	星△社
2-208	情報処理	W e b ページの作成	全○出版
2-236	情報処理	電子商取引の手順	全○出版
3-303	ビジネス	マーケティング活動の重要性	全○出版
3-340	ビジネス	図解 流通のしくみ	星△社

表 2

書籍コード	貸出回数
1-112	19
1-134	21
2-208	9
2-236	7
3-303	15
3-340	11

表 3

書籍コード	分類名	書籍名	出版社名
2-208	情報処理	W e b ページの作成	全○出版
2-236	情報処理	電子商取引の手順	全○出版

表 4

書籍コード	分類名	書籍名	出版社名	貸出回数
1-112	簿記	かんたん 簿記入門	堺□書房	19
1-134	簿記	マンガで学ぶ 簿記の基礎	星△社	21
2-208	情報処理	W e b ページの作成	全○出版	9
2-236	情報処理	電子商取引の手順	全○出版	7
3-303	ビジネス	マーケティング活動の重要性	全○出版	15
3-340	ビジネス	図解 流通のしくみ	星△社	11

- 問 1. 表 1 の「書籍コード」、「分類名」、「書籍名」、「出版社名」で構成される 1 件分のデータの名称を答えなさい。
- 問 2. 表 2 の「貸出回数」のように、計算に使用できるデータ型を答えなさい。
- 問 3. 表 3 は、表 1 からある条件を満たすデータを取り出して作成したものである。その条件を答えなさい。
- 問 4. 表 3 を作成するリレーショナル型データベースの基本操作を答えなさい。
- 問 5. 表 4 は、表 1 と表 2 から「書籍コード」が一致するデータを検索し、作成したものである。このように複数の表から共通項目をもとにして新しい表を作成するリレーショナル型データベースの基本操作を答えなさい。

解答群

- | | | | | |
|---------|--------|--------|----------------|----------|
| ア. レコード | イ. クエリ | ウ. 選択 | エ. 出版社名 = 全○出版 | オ. 結合 |
| カ. 射影 | キ. 文字型 | ク. 数値型 | ケ. 分類名 = 情報処理 | コ. フィールド |

【7】 あるスーパーマーケットに就職した新入社員のA君は、次の資料と上司の指示にもとづき、表計算ソフトウェアを利用して10月から12月の売上高の集計表を作成することになった。「資料」と「上司の指示」にしたがって、各問いに答えなさい。

資料

本店売上高				支店売上高			
単位：万円				単位：万円			
部門	10月	11月	12月	部門	10月	11月	12月
生鮮食品	5,510	5,835	6,440	生鮮食品	2,979	3,707	4,487
一般食品	9,515	10,077	11,122	一般食品	3,637	4,525	5,477
生活用品	2,990	2,988	2,995	生活用品	507	499	500
衣料品・その他	1,094	1,085	1,091	衣料品・その他	165	168	167

上司の指示

1. 資料から、本支店別売上高集計表を作成し、次の処理をする。
(1) 各月の売上高の合計を「月合計」として求める。
(2) 10月の月合計に対する12月の月合計の「伸び率」を求める。ただし、小数第3位未満を四捨五入し、％表示で小数第1位まで表示する。
2. 部門別売上高集計表を次のように作成する。
(1) 本店と支店の売上高を合計し、各月の売上高の「合計」を求める。
(2) 各部門の売上高の合計を「部門合計」として求め、売上高の総合計も求める。
(3) 売上高の総合計に対する各部門合計の割合を「構成比」として求める。ただし、％表示で小数第1位まで表示する。
3. 部門別売上高集計表から、部門ごとに売上高の推移がわかるグラフを作成する。

問1. A君が作成した次の表の①～⑤に表示されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	本支店別売上高集計表						
3		本店			支店		
4	部門	10月	11月	12月	10月	11月	12月
5	生鮮食品	5,510	5,835	6,440	2,979	3,707	4,487
6	一般食品	①	10,077	11,122	3,637	4,525	5,477
7	生活用品	2,990	2,988	②	507	499	500
8	衣料品・その他	1,094	1,085	1,091	③	168	167
9	月合計	19,109	19,985	21,648	7,288	④	10,631
10			伸び率	113.3%		伸び率	145.9%
11	部門別売上高集計表						
12	部門	10月	11月	12月	部門合計	構成比	
13	生鮮食品	8,489	9,542	10,927	28,958	33.1%	
14	一般食品	13,152	14,602	16,599	44,353	50.7%	
15	生活用品	3,497	⑤	3,495	10,479	12.0%	
16	衣料品・その他	1,259	1,253	1,258	3,770	4.3%	
17	合計	26,397	28,884	32,279	87,560		

解答群

- ア. 165 イ. 8,899 ウ. 1,091 エ. 9,515 オ. 168
- カ. 8,889 キ. 3,495 ク. 3,487 ケ. 3,637 コ. 2,995

問2. D10に入力されている式をア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

ア. =ROUND(D9/B9,1)

イ. =ROUND(D9/B9,2)

ウ. =ROUND(D9/B9,3)

問3. F13に入力されている式をア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。ただし、F13の式をF14～F16にコピーするものとする。

ア. =E13/E17

イ. =E13/\$E\$17

ウ. =\$E\$13/E17

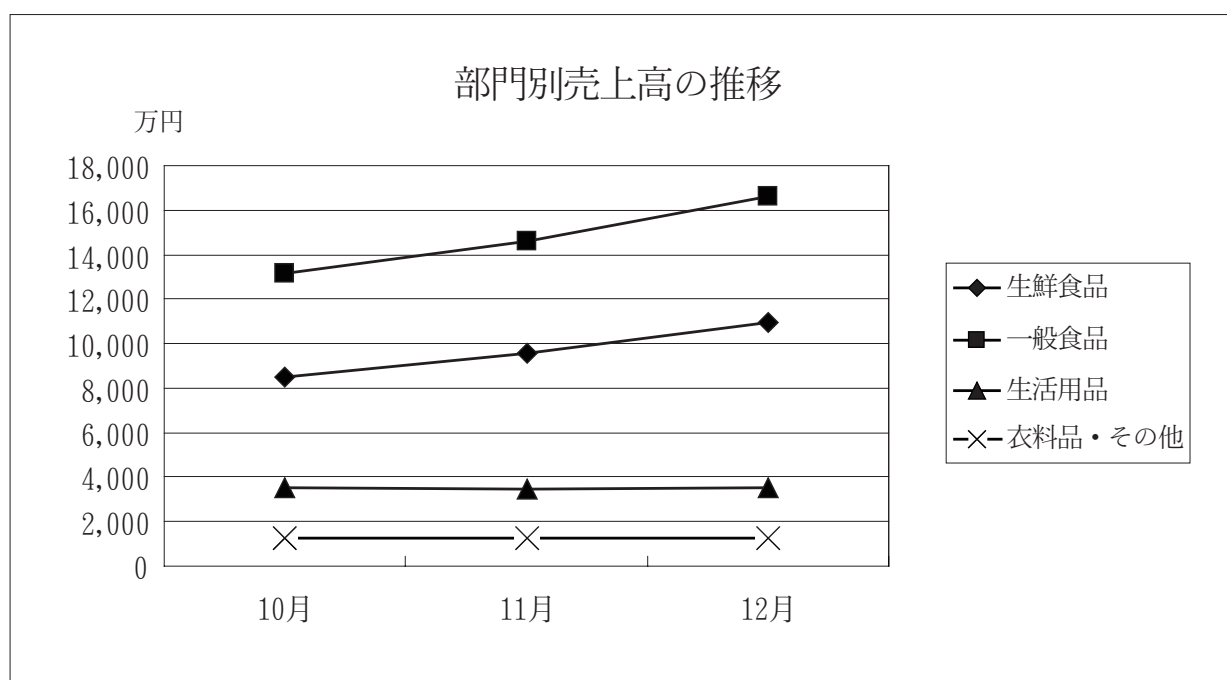
問4. F13～F16の「構成比」を分析し、正しく読み取っているものをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

ア. 「一般食品」の売上高は、売上高の総合計の約半分である。

イ. 「生活用品」の売上高は、売上高の総合計の約12分の1である。

ウ. 「生活用品」と「衣料品・その他」を合わせると、「生鮮食品」の売上高を超える。

問5. 下のグラフはA君が作成したものである。次の(1), (2)に答えなさい。



(1) グラフを作成する際に指定するデータ範囲のうち、最も適切な範囲をア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

ア. A4:D8

イ. A12:D16

ウ. A4:A8とE4:G8

(2) 上のグラフから読み取ることのできる正しいものをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

ア. 10月、11月、12月ともに、「生鮮食品」の売上高が最も高い。

イ. 12月に「衣料品・その他」の売上高が急激に伸び、「生活用品」の売上高を超えている。

ウ. 10月から12月にかけて、「生鮮食品」と「一般食品」の売上高は伸びているが、「生活用品」と「衣料品・その他」の売上高は変化があまりない。

(平成21年1月18日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成20年度（第40回）情報処理検定試験 第3級

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

【5】	問1	問2	問3	問4	問5

【6】	問1	問2	問3	問4	問5

【7】	問1				
	①	②	③	④	⑤

問2	問3	問4	問5	
			(1)	(2)

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成21年 1 月18日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成20年度（第40回）情報処理検定試験 第3級

審査基準

【1】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	ウ	ウ	ア	イ	ア	

【2】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	エ	ク	コ	イ	キ	

【3】	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	各2点 計10点
	カ	ア	キ	エ	ケ	

【4】	問1	問2	問3	問4	問5	各3点 計15点
	イ	イ	ア	ウ	ア	

【5】	問1	問2	問3	問4	問5	各3点 計15点
	キ	エ	オ	コ	ウ	

【6】	問1	問2	問3	問4	問5	各3点 計15点
	ア	ク	ケ	ウ	オ	

【7】	問1					各2点 計10点
	①	②	③	④	⑤	
	エ	コ	ア	イ	ク	

問2	問3	問4	問5		各3点 計15点
			(1)	(2)	
ウ	イ	ア	イ	ウ	

試験場校名	受験番号

得点合計
100